

本校における就職活動支援システムについての一提案

A suggestion about a recruiting support system in Salesian Polytechnic

CS13 片寄雄二
指導教員 米山秋文

1. 緒言

本校において、就職志望先を選定する場合、必ずといっていいほど求人企業一覧を参照する。

本研究では、従来の Excel を用いた求人企業一覧ではなく、同じ情報を持ったデータを個別に認識し、関係性を持たせながら扱うのに特化している Access を使用し、Access を用いた新しい求人票システムの一案を行う。

また、本研究の目的は就職活動におけるユーザの負担を減らすことにあり、最終的に、ユーザは自ら発行した各種書類をキャリアセンターに提出する形になる。

2. 機能概要

基本的な機能としては求人票の表示、企業検索、各種書類の申請補助の三つである。



図 1メインフォーム

機能としては図 1 の画面から、図 2 のようにユーザの状況によってさまざまなものが存在する。

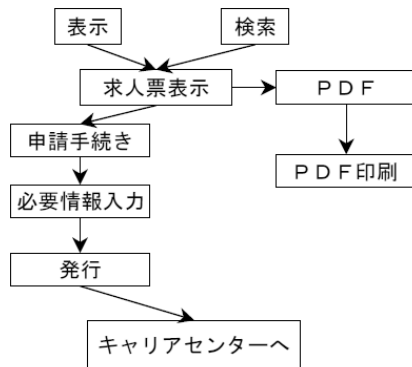


図 2処理の流れ

殆どのユーザは図 2 のような、順序に従ってシステムを使うわけであるが、それに加えてパブリック上に上がっている各企業の求人票(PDF)へリンクが張

られているため、ユーザは気になった企業の詳細を閲覧することが可能である。

3. 結果

図3のような検索条件であれば、図 4 のような検索結果が得られるようになった。[1][2][3]

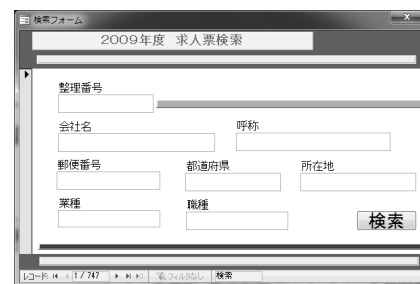


図 3検索例



図 4検索結果例

4. 結論

三つの機能のうち、本研究の根底である表示と検索機能を含む、検索システムの構築までは完成できたが、管理者モードやカレンダーモードなどの実装まで行くことができなかった。したがって、この状態では緒言で述べた、ユーザ負担を減らすという部分を満たすのには、まだ不十分である。

5. 今後の発展

各種書類の申請機能を追加し、ユーザの視点からさらに使いやすいシステム構築を目指し、また、今回作成できなかった申請メニュー等の作成に取り組んでいく。

文献

- [1] 吉成靖子著, “逆引き Access 2003/2002/2000,” 1-778,2005,9
- [2] 江藤尚武著, “Access VBA ビジネス活用大事典” 1-271,2005,11
- [3] 国本温子著, “即効!図解 Access2007 総合版,” 1-503,2007,3